

平成26年11月18日

杉並区議会議長  
齊藤 常男 様

道路交通対策特別委員会  
委員長 大和田 伸

### 道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 活動年月日

平成26年9月26日 報告聴取

#### 2 活動経過

##### (1) 東京外かく環状道路について

##### ① 都市計画事業変更素案の説明会の開催概要について

本線シールドトンネルと連結路シールドトンネルをつなぐ地中拡幅部については、都市計画の変更を行う予定となったことから、国は、素案の説明のため、7月22日から25日に変更計画の対象地域の4つの会場において説明会を開催し、変更計画のあらましや変更素案の概要についての説明を行ったとのこと。

説明された主な内容は、より確実な安全性や健全性の確保が可能な構造として、円形形状を基本にするとともに、十分な止水領域を確保すべきことが提言されたこと、この提言を踏まえ、地中拡幅部の構造は円形形状とし、また、止水領域を十分に確保するために事業者である国とNEXCOが計画を変更することとなったこと、今回の変更の対象は、地中で本線との分岐、合流を行うジャンクションとインターチェンジ部分であるが、杉並区は今回の変更の対象となっていないことであったとのこと。

##### ② オープンハウスの開催概要について

国は、事業概要等について説明するため、7月29日に西荻地域区民センターにおいてオープンハウスを開催し、外環の進捗状況の説明のほか、地中拡幅部の都市計画変更素案についての説明が行われたとのこと。

##### ③ 第11回外環の地上部街路に関する話し合いの会の概要について

東京都は、8月28日に第11回外環の地上部街路に関する話し合いの会をあんさんぶる荻窪で開催し、練馬区間の都市計画変更に関する質問や意見、地上部の街路のあり方に関する意見などが出されたとのこと。

(2) 高井戸西区間における放射第5号線の整備について

東京都は、放射第5号線の環8中の橋交差点からNHKグラウンドまでの975メートルの高井戸西区間について、中央高速道路を挟んだ両脇にある2車線で現在暫定供用しているが、その本線を改良し、中央自動車道の高架下に完成形の4車線に集約する計画を進めており、この本線両脇の沿道空間の計画を策定するため、沿道の土地建物の所有者を対象として、沿道空間の新たな配置計画の話し合いを7月5日と6日の2日間、富士見丘小学校で開催したとのこと。

今後、東京都は年内中にあと2回話し合いを行い、出された意見を参考にして詳細設計に反映していくとのこと。

なお、東京都は、この区間の都市計画事業認可を8月28日に取得したとのこと。

(3) 自転車対策と南北バスについて

① 自転車放置防止対策について

これまでの放置自転車対策の実施により、駅周辺の通勤・通学者の放置自転車は減少したが、買い物客の放置自転車対策などが課題となっているとのことであり、平成25年度の実績を中心とした以下の事項についての報告があった。

ア 乗入台数・放置台数及び撤去台数について

イ 自転車駐車場の運営について

ウ 放置自転車防止の啓発活動について

② 自転車事故防止対策について

区内の交通事故の減少に合わせ、自転車が関与する交通事故件数も減っているが、交通事故全体に占める自転車事故の割合は高く、自転車の安全利用の促進が大きな課題となっているとのことであり、平成25年度の実績を中心とした以下の事項についての報告があった。

ア 杉並区内の交通事故件数の推移について

イ 自転車安全利用実技講習会の実施状況について

ウ スケアードストレートの実施状況について

なお、平成26年度からは、民間事業者との協働事業として、「杉並おやこじてんしゃプロジェクト」を開始し、幼児を乗せて自転車を運転する保護者向けに勉強会を開催しているとのこと。

③ 南北バスについて

ア 運行実績等について

平成25年度の1日あたりの利用者数と区からの補助金額について、3路線ごとの実績報告を受けた。

イ かえで路線運行ルートの一部変更について

すぎ丸利用者の利便性向上や地域の活性化と目的とし、平成25年10月15日に、運行ルートの一部を変更したとのこと。これにより、旧ルート上のバス停を1箇所廃止し、新ルート上に3箇所のバス停を新設したとのこと。

ウ けやき路線運行ルートの一部変更について

運行ルート上にある阿佐ヶ谷住宅の建て替え工事による道路形状の変更に伴い、新たに整備された道路上に4箇所のバス停を新設したとのこと。

以上のとおり、3件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上